

栃木県 R8年度 大学地域連携活動支援事業（2026年7月7日－2027年2月28日）

【中間報告】

地域素材「黒羽茶」をテーマにしたものづくりと域学連携の構築



- ・ 茶をめぐる情勢
- ・ 地域の状況及び課題
- ・ 活動内容（素材探索／地域との連携）
- ・ 活動成果
- ・ 今後の展開
- ・ 研究活動の全体像



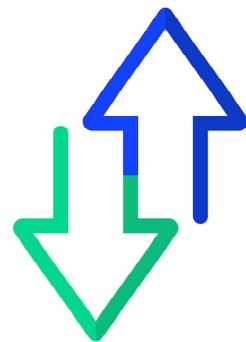
国際医療福祉大学 薬学部

2026年 10月 15日

【茶をめぐる情勢】 農林水産省



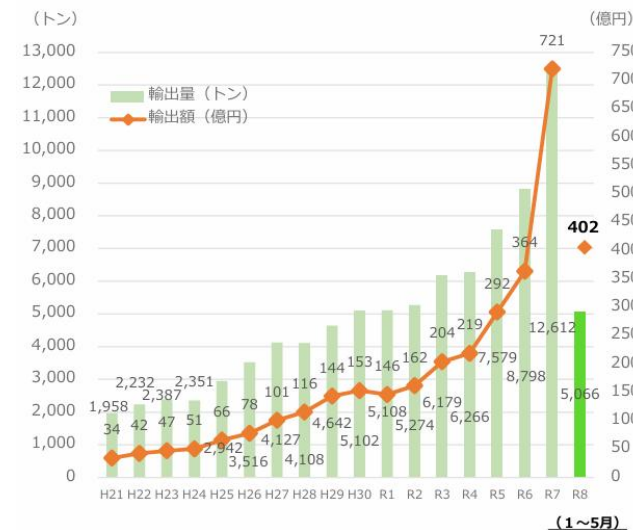
輸出は過去最高を更新
しており、拡大する
海外需要への対応が重要



生産者の後継者不足や
繁忙期の労働力不足等により
栽培面積・生産量が減少

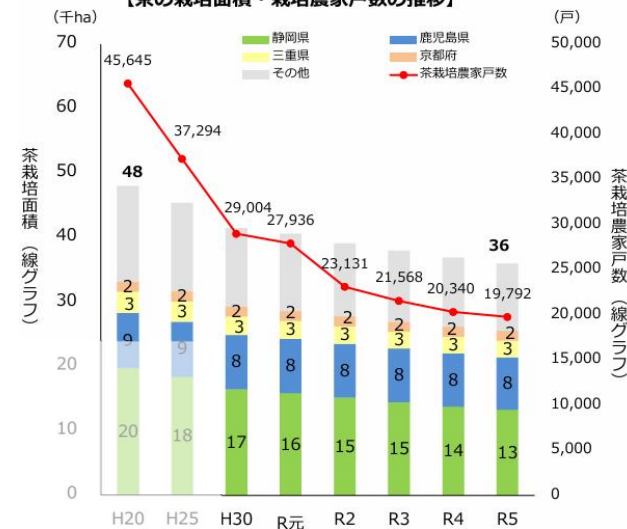
お茶で世界を魅了し、次世代へ
茶業・茶文化を継承するためには？

【緑茶の輸出実績（世界）】



令和8年農林水産省 資料：財務省貿易統計

【茶の栽培面積・栽培農家戸数の推移】



資料：農林水産省「作物統計」、農林水産省調べ

【活動に係る地域の状況及び課題】

国際医療福祉大学が所在する栃木県大田原市は、2026年のNHK連続テレビ小説「風、薫る」の主人公モチーフとなった旧黒羽藩士の娘・大関和の出身地として知られる。

この地域は八溝山系に囲まれ、豊かな水源を有し「黒羽」の名を冠する緑茶の産地としてもひそかな人気を集めている。

そして鎌倉時代から茶の精神文化を今に伝える禅宗の名刹・雲巖寺が佇み、自然金を採掘した古代史をもつ八溝山周辺は、独自の歴史文化が息づいている。

一方で、過疎化や生産者の高齢化といった課題により地域の衰退が懸念されており、これらの強みを十分に活かした地域ブランドの確立には至っていない。

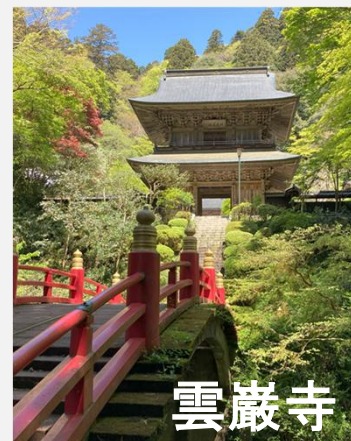
地域素材「黒羽茶」をテーマにした
ものづくりと域学連携の構築を目指した。

地域素材「黒羽茶」

大田原市の緑茶産地「黒羽」
過疎化や生産者の高齢化等の問題から産地の
衰退が懸念されている。



黒羽茶生産者（須藤製茶）との交流

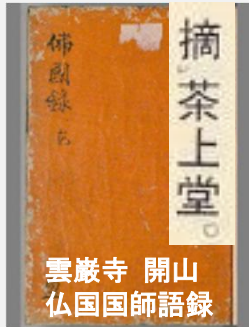
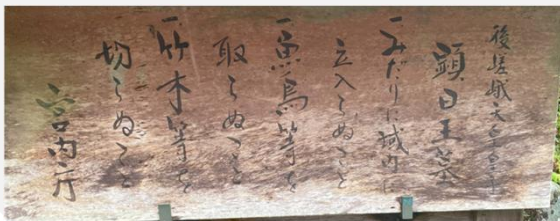


【活動内容：地域素材の探索（中間）】

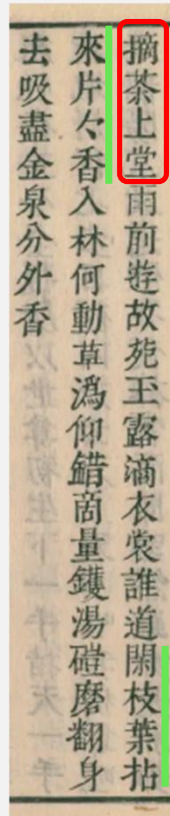
日本に茶文化を広めた禅宗の一派 雲巖寺に伝わる茶



重要文化財
高峰顕日 坐像
製作時期（1315年以前予想）
について調査継続中。



雲巖寺 開山
仏国国師語録
出典：国立国会図書館
デジタルコレクション



1283年開山
高峰顕日（仏国国師）
後嵯峨天皇（第88代）の皇子

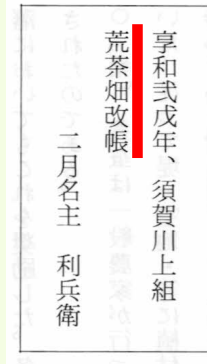
茶の
利用部位
「枝葉」
「香気」
を表現

茶摘みは、葉の間の
茎も含まれる



黒羽茶（別名：須賀川茶（緑茶））の由来に関わる調査

産地である黒羽では、江戸時代から
栽培が行われていた記録がある。



1801年に茶畑を調査した台帳

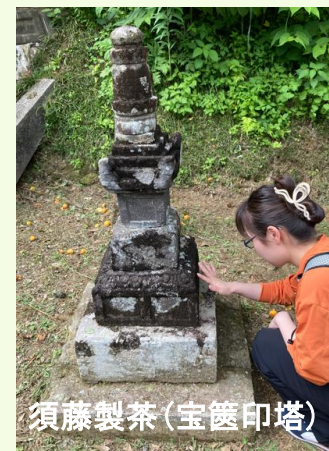
出典：大田原市/地域史資料デジタルアーカイブ特用作物



学芸員とともに地域古典籍を調査



黒羽茶生産者（須藤製茶）との交流



須藤製茶（宝篋印塔）



雲巖寺
（宝篋印塔）

比較
⇔

【活動内容：地域連携の構築（中間）】

地域ステークホルダーとの
企画イベント打合せ



雲巖寺イベント
縁側カフェのサポート

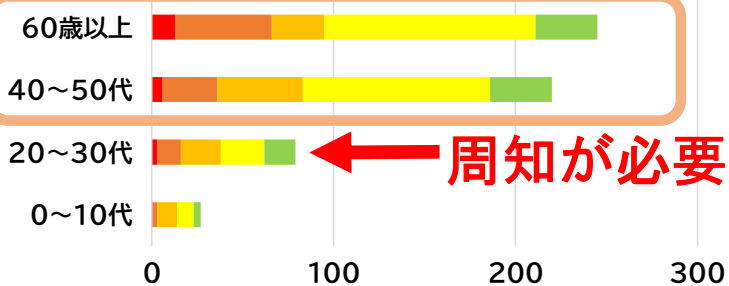


雲巖寺地区 素材 ゆず



雲巖寺イベント年齢層 調査

無回答



【成果 調査活動の周知】

イベント時の大学来校者に「黒羽茶（緑茶）」の冷茶を提供し、調査活動のプロモーションを図った。

高齢者層にアプローチ

大学地域公開講座 2026年7/12（日）薬学部ブース来場者188名。



〔来場者コメント〕

お疲れ様です。講座もわかりやすかったです。
黒羽茶もおいしかったです。
健康相談ブースも参加すればよかったと思いました。

若齢者層にアプローチ



大学オープンキャンパス2026年 薬学部来場者
来校者 総計1,378名

[552名8/2(日)、254名8/3(月)、572名8/16(日)]

一部の調査研究について
学術発表を行った。

調査活動の情報発信



地域古典籍 の解読手法

日本生薬学会第72回年会(札幌)2026年9月

【今後の展開】

雲巖寺地区 素材 ゆず

豊かな
自然素材



サイハイラン



イワウチワ



ザゼンソウ

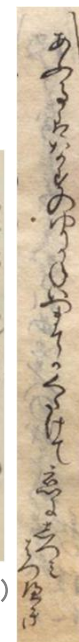


- ・ 黒羽茶のルーツ調査
(茶葉DNAマーカーを用いた系統解析)
- ・ 次年度の雲岩寺イベントに向けた打合せ
- ・ 和紅茶用の試作品の作製
- ・ 学術発表による調査活動の情報発信
- ・ 地域素材の探索

宗尊親王
高峰顕日の異母弟

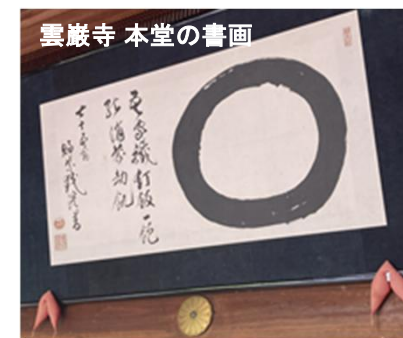


『義烈百人一首』(国文学研究資料館所蔵)
出典: 国書データベース



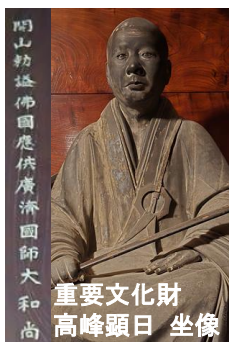
あふことは
くだけは恋に
しずみはつべき
那須のゆりがね
いつまでか

円相(えんそう) 禅における書画のひとつ

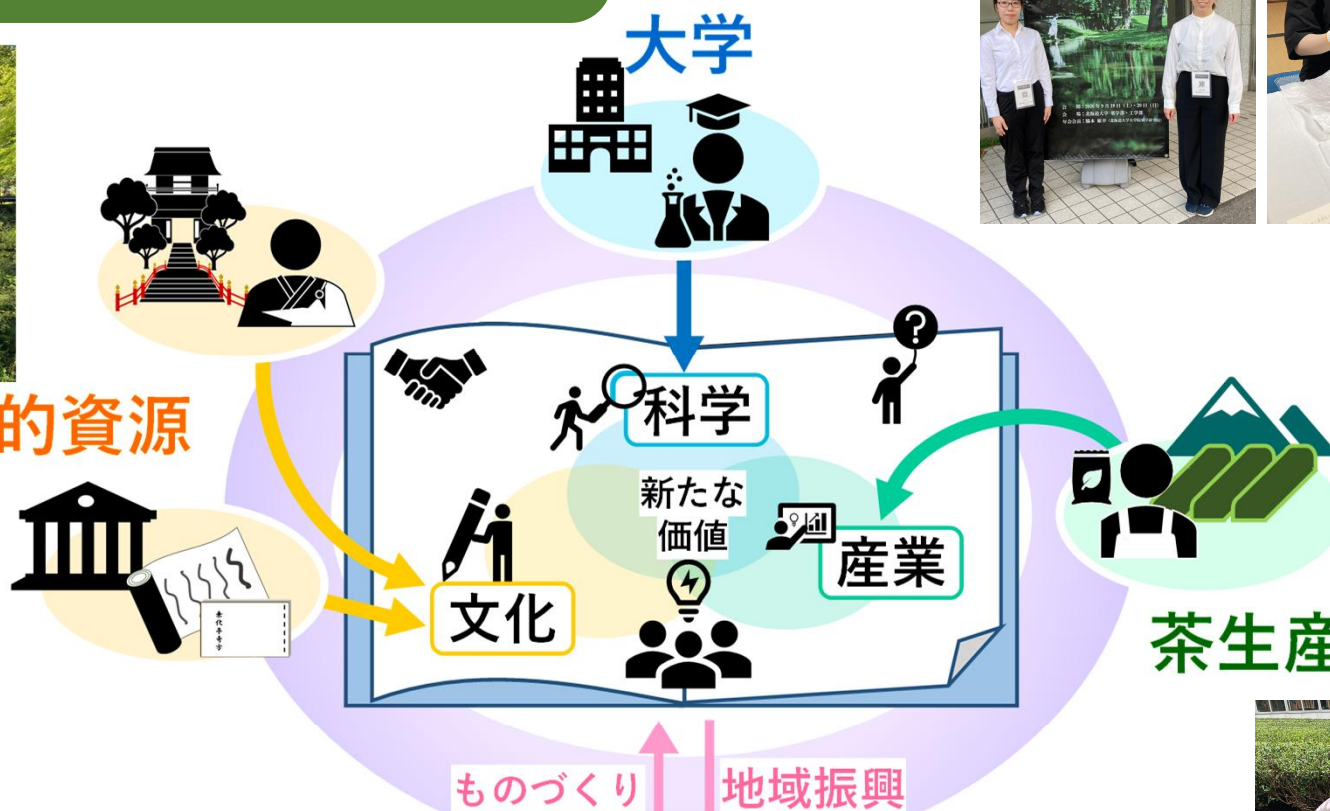


イベントで
提供する和紅茶

【研究活動の全体像】



歴史的資源



茶生産者



緑茶文化が確立された京都の宇治茶や静岡茶に匹敵する茶のルーツを持つ可能性がある。差別化を図る戦略として、黒羽地域の強みを十分に活かしたブランドの確立が不可欠である。



お時間をいただき
ありがとうございました



国際医療福祉大学 薬学部
2026年 10月 15日